

社会福祉系学会連合から～シンポジウム報告～

日本社会福祉系学会連合 事務局長 和気純子（首都大学東京）

20 の社会福祉学関連の学会が加盟する社会福祉系学会連合は、加盟学会との共通テーマに関する情報共有や学術連携を行うとともに、日本学術会議社会学委員会社会福祉学分科会への協力を行っています。本年度上半期は、以下の2つのシンポジウムの開催を後援、主催しました。

7月21日には、日本学術会議社会学委員会社会福祉学分野の参照基準検討分科会（委員長：白澤政和）が主催する公開シンポジウム「大学教育における社会福祉学分野の質保証～学士課程教育における社会福祉学分野の参照基準について」の開催を後援しました。各分野の学士課程教育における参照基準は、文部科学省からの審議依頼を契機に、学術会議が各分野の学士教育課程の参照基準の作成をすすめているものです。本シンポジウムでは、社会福祉学の参照基準案が提示され、教育関連団体等から計6名のパネリストおよび指定発言者が登壇し、それぞれ意見を述べました。この議論をもとに、参照基準の修正案が10月中旬までに本連合HP上に掲載されることになっていますのでお目通しください（<http://jaswas.wdc-jp.com/>）。修正案は、今後、社会福祉学校教育連盟の全国セミナーなどでさらに議論される予定です。

また、学会連合では、東日本大震災以降、加盟学会に共通するテーマとして災害福祉に関する研究の支援を続けてきましたが、今年度は、9月20日、日本社会福祉系学会連合／東洋大学福祉社会開発研究センター共催で、シンポジウム「災害福祉学の構築に向けて～社会的孤立の防止と自立支援～」を開催しました。シンポジストは、菅野道生氏（岩手県立大学社会福祉学部）、菅磨志保氏（関西大学社会安全学部）、山田美代子氏（日本医療社会福祉協会）で、それぞれ社会福祉学、災害社会学、医療ソーシャルワークの立場から、各領域の研究動向と災害福祉学の構築にむけて論点や課題が示されました。また、森田明美氏（東洋大学福祉社会開発センター）からコメントがなされました。本シンポジウムの成果は、今後、PDF化して本連合HP上に掲載してまいりますので、多くの加盟学会・会員の皆様と共有できるものと思います。

最後に、本連合では昨年より災害福祉アーカイブを構築し、HP上で公開しています（http://jaswas.wdc-jp.com/saigai_archive/index.html）。災害福祉学に関連する図書、論文、報告書などの情報を一元的に収集していますので、加盟学会・会員の皆様には情報提供（union-jssw@kokusaibunken.jp）をお願いいたします。